
日本児童文学学会 9月例会のご案内

拝啓 猛暑到来となりましたが、皆様方におかれましては、ご清祥のこととお慶び申し上げます。このたび、日本児童文学学会9月例会を下記の通り、オンラインで開催いたします。

会員以外の方でも事前申し込みをいただければ参加できます。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

<日 時> 2023年9月9日(土) 午後2時～4時

<参加費> 無料

<参加方法> Zoom を用いたオンライン開催

※参加ご希望の方は、以下の Google フォームでお申し込みください。折り返し Zoom の URL をお送りいたします。万が一、届かない場合は例会担当 (jscl.tokyo@gmail.com) までお問い合わせください。

- ・発表1 = フランス公教育における児童文学の活用状況 — 歴史教育における活用事例から —

伊藤敬佑 (白百合女子大学 非常勤講師)

《概要》

フランスでは2002年から、公教育のカリキュラムに「児童文学」が公式に組み込まれ、国語教育や文学教育だけでなく、歴史、地理、科学、公民教育など、様々な教科で活用されている。本発表では、その位置付けと導入の経緯を整理した後、cycle 3 (小学校高学年) の歴史教育における児童文学の活用事例を紹介、検討したい。

- ・発表2 = ボーモン夫人の女子教育における「知性」の位置づけ — 「きれいな娘とみにくい娘」 —

田中理紗 (東北学院大学 非常勤講師)

《概要》

本発表では、教育作家ルブラン・ド・ボーモン夫人 (1711-1780) による、女子教育における「知性」の位置づけを、童話「きれいな娘とみにくい娘」を考察することを通して論じる。

- ・司会 = 渡辺貴規子 (大阪大学大学院人文学研究科准教授)

当日は、午後1時45分以降に、ZoomのURLにアクセスください。

お申し込み時と同じお名前で入室をお願いします。お名前が一致した方の入室を許可いたします。

申し込み締切：9月6日 (水)

参加申し込みフォーム <https://forms.gle/2gwiaiZVTLEZKpyV7>

